



令和6年5月31日

SuruSu 上陽こども園

SuruSu 祝昌こども園

6月は梅雨の時期です。この時期は、天気によって真夏のような暑い日もあれば、急に気温が下がって肌寒く感じる日もあります。気温の変化に対応できるような服を選びましょう。また、こども園の生活にも慣れてきたことにより遊びが活発化したり、水遊びやプールが始まったりします。早寝・早起き・朝ごはん等で生活リズムを整えて、少し疲れがあるなと思ったら、早めに休息をとって、元気に過ごせるとよいですね。

6月4日～ 歯と口の健康週間！

ものを食べるのに欠かせない「歯」。乳歯が虫歯で抜けてしまうと、食べることに支障が出るため、体の成長にも影響します。小さいころから歯みがきの習慣をつけて、歯を守りましょう。

また、歯医者さんは歯を守る強い味方です。歯がきちんとみがけているか、虫歯はないかなど、歯のトラブルを予防するために、お子さんと一緒に家族で定期的に歯科検診を受けるのもおすすめです。

虫歯はこうしてできる！

① 糖分をもとに プラークができる

口の中の糖分をエサに、虫歯菌が繁殖し、ネバネバとしたプラーク（歯垢）をつくります。プラーク 1mg には、なんと虫歯菌が 10 億個以上も！

② 虫歯菌が酸を出す

プラークの中で虫歯菌が糖分を取り込み、酸性の物質を出します。



③ 酸が歯を溶かす

虫歯菌の出す酸が、歯の表面を溶かし、やがて歯に穴が開いて虫歯になります。表面だけが溶けた「初期虫歯」なら、歯みがきをしっかりとすることで、本格的な虫歯に進むのを防げます。

予防接種を受けましょう！

予防接種は、自分が病気にかかるのを防ぐだけでなく、人に感染させてしまうことで園や社会全体にその病気が蔓延するのを防ぎます。また、病気にかかったとしても、重症化を防げる場合もあります。



予防接種法では、母親からもらった免疫が薄れてくる時期や、その病気になりやすい年齢、病気が重症化しやすい年齢などで、各ワクチンの対象年齢が決まっています。対象年齢以外ではワクチン接種が有料になってしまうので、接種可能な時期になったらできるだけ早めに始めましょう。



蚊に刺されると・・・

蚊は血液を吸うときに自分の口から唾液の成分を私たちの体に注入します。その成分に免疫が過剰に反応してアレルギーを起こし、腫れや痒みを起こします。

小さな子どもは体の中でアレルギー反応が起こるのに時間がかかり、反応も強く出ます。



刺された翌日から赤く腫れたり、水膨れになったり、掻き壊してとびひになったりすることがあります。

腫れや痒みがひどいときは早めに小児科や皮膚科に相談しましょう。



・園での手当てはあくまでも応急手当てとなっています。ご家庭でも傷の確認をお願いします。定期的な絆創膏やガーゼ交換が必要な場合はご家庭から絆創膏やガーゼのご持参をお願いする場合があります。

・園でのアイシングについて、冷えピタ等の冷却シートは一時的な気持ちよさで、冷却の効果がないため、基本的にタオル等を巻いた保冷剤や氷嚢を用いていきます。

・マキロン等の消毒液も近年は傷が治るのが遅れるといわれており、流水でしっかり汚れを洗い流す対応をしています。

・園では虫刺され等の痒みに対して「ムヒ」（軟膏）を塗布することがあります。使用に不安がある方は園にお知らせください。

プール遊びについて

子ども達が楽しみにしているプール開き【6月6日（木）3歳以上児・7月11日（木）3歳未満児】が行われます。

楽しく安全な水遊びのために子ども達の体調を整えてください。当日のプールに入るか入らないかの判断は保護者の方をお願いしています。毎日、健康観察表の

記入をお忘れなく！！健康観察表が×印の場合のみ見学といたします。

未記入の場合はプール活動『可能』と判断させていただきますが、プール欄には必ず○か×の記入をしていただきますようお願い致します。



こんなときはプール遊び・水遊びは参加できません。

各家庭で以下のことをご参考に参加・不参加をご判断ください。

- ☆ 前日に発熱しているとき（発熱は平熱＋1℃と考えます）
- ☆ 発熱が見られなくても、睡眠不足や食欲がないとき、元気がないとき
- ☆ 咳がひどい・鼻水が多い・眼が赤い・目やにが出ているとき
- ☆ 下痢をしているとき（便がゆるいと感じるとき）
- ☆ とびひになっている、とびひの治療をしているとき
- ☆ 薬を持って登園しているとき
- ☆ 長期にわたって薬を服用している場合や中耳炎・アレルギー性皮膚炎で治療中のお子さんは、必ず主治医とプール遊び可能かどうか相談しておいてください。プール・水遊びが可能との医師の判断があれば参加することもできます。
- ☆ 水いぼがあるお子さんは、Tシャツやラッシュガードを着用して下さい。
皮膚疾患があるお子さんは対応について担任から声をかけさせていただく事があるかもしれませんが、その際はご協力下さい。

